



府 食 第 5 4 0 号
平成29年7月31日

食品安全委員会委員長 佐藤 洋 殿

研究・調査企画会議

事前・中間評価部会 座長 山本 茂貴

平成29年度食品健康影響評価技術研究追加公募課題（案）について

このことについて、平成29年7月26日に開催した平成29年度研究・調査企画会議事前・中間評価部会（第2回）における審議の結果、別添のとおり取りまとめましたので、報告いたします。

(別添)

平成 2 9 年度

食品健康影響評価技術研究追加公募課題（案）
について

平成 2 9 年 7 月

食品安全委員会 研究・調査企画会議
事前・中間評価部会

平成 29 年度食品健康影響評価技術研究追加公募課題（案）

公募課題	研究目的
食品用器具・容器包装に用いられる合成樹脂のリスク評価における溶出試験法に関する研究	厚生労働省において、食品用器具・容器包装に用いられる合成樹脂について、ポジティブリスト制度（リスクを評価し使用を認めることとした物質以外は原則使用禁止とするという考え方）の導入（平成 30 年法案提出予定）が検討されている。 これに伴い、器具・容器包装から食品に移行する溶出物質を摂取した場合のヒトへのばく露影響等のリスク評価方法の速やかな整備が必要である。 このため、リスク評価方法の要素となる溶出試験法について検討する研究を実施するものである。